

平成 26 年度

公益社団法人 全国大学体育連合

収支予算

# 収支予算の編成に当たって

平成26年1月1日から平成27年12月31日まで

会費収入や利息収入の減少が予測される。収入に関しては、会員数の増加や賛助会費の増収を図るよう働きかける。また、民間補助金への申請および、スポーツ復興支援募金を実施予定である。各種研修会についても、前期実績をもとに参加料収入を計上した。支出に関しては、会費改訂検討事業、スポーツ健康系学科長協議会事業、復興支援事業、大学体育関連情報調査研究事業、地域貢献推進事業、課外活動支援事業等を盛り込んだ予算案を作成した。

## I. 本部会計

### ○ 収入について

1. 「年度会費収入」は、平成25年10月現在の会員数をもとに、21,540,000円を見積もった。
2. 「賛助会費収入」は、200,000円を見込んだ。
3. 全国研修会参加料として、1,400,000円を見込んだ。
4. 指導者養成研修会受講料として600,000円を見込んだ。
5. FD推進校審査料として、100,000円を計上した。
6. スポーツ健康系学科長協議会参加料として、230,000円を計上した。
7. 大学体育研究フォーラム事業費収入として、参加費収入300,000円と開催補助金収入100,000円の合計400,000円を計上した。
8. 民間補助金収入は、全国研修会（8月開催予定）に対して、スポーツ振興くじ助成金申請を行う予定であり、2,000,000円を計上した。
9. 「寄付金収入」は、スポーツ復興支援（震災復興）募金として、300,000円を見込んだ。

以上の結果、当期収入合計は26,855,500円となり、前期予算に比して約2,399,900円の収入増となった。

### ○ 支出について

#### ①事業費

- 1) 一般運営費支出は、前期と比較して849,000円の減額となった。
  - ・「ホームページ作成費支出」「賃借料支出」「給料手当支出」「光熱水料費支出」「消耗什器備品費支出」は、従事割合および使用割合から事業費90%、管理費10%に配賦した。
  - ・「印刷製本費支出」「通信運搬費支出」「消耗品費支出」「雑支出」は、事務所における支出を事業費90%、管理費10%に配賦し、含めた。
  - ・「会議費支出」、「旅費交通費支出」は、各部委員会からの申請額の70%を目安として計上した。
  - ・「機関誌「大学体育」発行費支出」「表彰関係費支出」「会議費支出」「旅費交通費支出」「印刷製本費支出」「通信運搬費支出」「図書費支出」「消耗品費支出」については、前期に比べて減額して計上した。
  - ・「スポーツ健康系学科長協議会費支出」「課外活動支援事業費支出」は、新規開設科目である。
  - ・「論文誌「大学体育学」発行費支出」「ホームページ作成費支出」「給料手当支出」「賃借料支出」「雑支出」は、増額して計上した。
  - ・その他の科目については、前期と同額にて計上した。
- 2) 研修事業費支出は、前期と比較して70,000円の減額となった。
  - ・「全国研修会費支出」を70,000円減額して計上した。
  - ・その他の科目については、前期と同額にて計上した。
- 3) 研究調査費支出は、前期と比較して891,600円の増額となった。
  - ・「研究助成費支出」は、地域貢献実践研究助成を実施するため600,000円を増額して計上した。
  - ・「大学体育研究フォーラム開催費支出」は、新規開設科目である。

- ・「印刷製本費支出」「通信運搬費支出」「研究調査雑給費支出」は、減額して計上した。
- ・その他の科目については、前期と同額にて計上した。

4) 支部交付金支出は、前期と同額の 3,300,000 円を計上した。

5) 国際交流費支出は、ICHIPER・SD 大会参加のため「海外研修費支出」に 300,000 円を計上した。また、「国際会議年会費」として、2 件分 (ICHER・SD、ICSSPE) 50,000 円を計上した。

6) 記念事業費支出は、計上していない。

## ②管理費支出

- ・「給料手当支出」は、増額での計上となった。
- ・「専門家報酬費」は、内閣府報告業務の追加委託のため、130,000 円の増額となった。
- ・「会議費支出」「旅費交通費支出」は、役員推薦委員会開催のため増額して計上した。
- ・「賃借料費支出」は、事務所賃貸契約更新のため増額して計上した。
- ・「図書費支出」は、会費問題検討用資料購目的として 12,200 円を増額した。
- ・「諸謝金支出」は、計上していない。
- ・その他の科目については、前期と同額にて計上した。

## ○ 当期支出合計

予備費を除く当期支出合計は 29,217,250 円であり、前期の予備費を除く支出合計 30,301,650 円に比して 1,084,400 円の減となっている。

## ○ 当期収支の差

当期収入合計は 26,855,500 円、当期支出合計は 29,217,250 円であり、差引 2,361,750 円の支出超の予算案となった。

## II. 法人会計

支部の事業活動を含めた法人全体での収益合計は 29,068,010 円、費用合計は 31,586,800 円であり、差引 2,518,790 円の正味財産減少の予算となった。